

# 北海道体験移住「ちょっと暮らし」平成25年度実績

※北海道体験移住「ちょっと暮らし」とは

道内の市町村等が運営主体となり、北海道への移住や二地域居住等を希望している方に対し、生活に必要な家具や家電を備え付けた住宅等を用意し、その地域での生活を体験していただくもの。

## 1 平成25年度実績 (H25.4.1～H26.3.31)

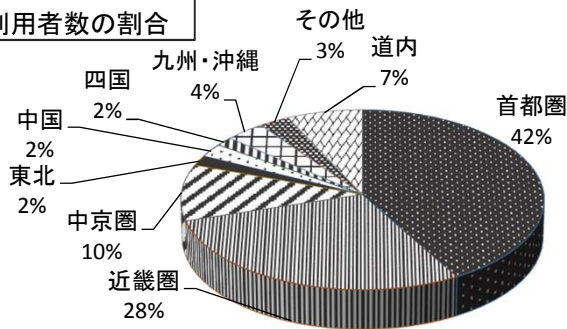
区分	平成25年度実績	対前年度比
利用件数	1,041件	109.6%
利用者数	2,264人	114.6%
滞在日数	58,795日	98.3%
平均滞在日数	26.0日	85.8%

※85市町村で実施し、80市町村で実績あり。

## 2 利用者の居住地別人数等

利用者の居住地	利用件数	利用者数	滞在日数
首都圏	435件	942人	24,335日
近畿圏	297件	642人	15,979日
中京圏	105件	228人	5,734日
東北	19件	38人	1,552日
四国	25件	52人	1,631日
中国	17件	33人	989日
九州・沖縄	39件	74人	2,160日
その他	30件	67人	2,598日
道内	74件	188人	3,817日

利用者数の割合

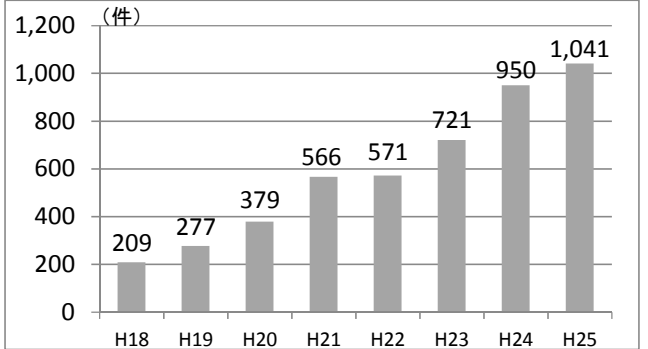


## 3 利用者数等上位10市町村

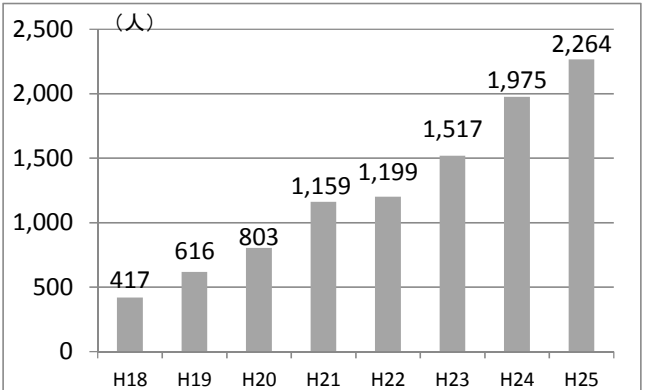
順位	利用者数	滞在日数
1	釧路市 225人	釧路市 7,174日
2	遠別町 121人	浦河町 3,938日
3	上士幌町 102人	美瑛町 2,707日
4	浦河町 93人	紋別市 2,516日
5	新ひだか町 78人	中標津町 2,099日
6	中標津町 74人	当別町 1,965日
7	当別町 70人	新ひだか町 1,957日
8	栗山町 68人	日高町 1,922日
9	清里町 65人	栗山町 1,712日
10	紋別市 64人	清里町 1,325日

注1 全市町村を対象に調査を実施。ただし、平成23年度以前については、移住相談ワンストップ窓口を設置している市町村のみを対象に調査を実施  
 注2 期間はH26.3月末で区切り、4月以降も継続して滞在する予定の日数についてはカウントしていない  
 注3 滞在日数については、延べ数を記載

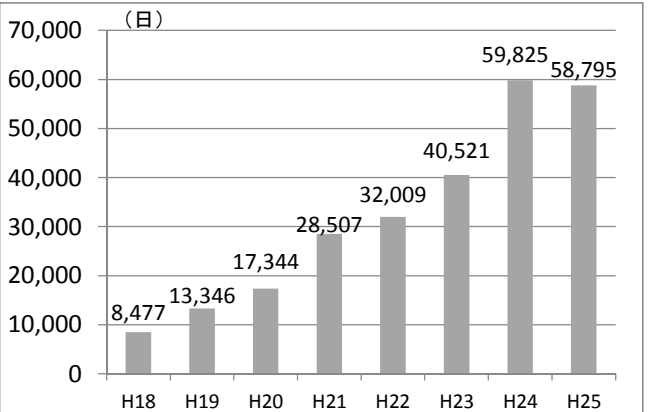
## 4 利用件数の推移



## 5 利用者数の推移



## 6 滞在日数の推移



## 7 平均滞在日数の推移

